

夢の島公園アーチェリー場

事業計画書概要版

【アメニス夢の島グループ】

提案課題1：基本方針

大会開催を通じた競技力向上

年間20大会を、積極的に誘致・開催、国際大会の開催も目指す。

公園利用者に多様な活用機会を提供

都民の憩いの場として、子どもから高齢者まで利用できる芝生広場を提供

施設のサービス魅力向上

弾力的な開場時間・休館日を設定、施設のサービス・魅力向上に努める

■競技団体との連携

- 国際・国内大会の誘致・開催、アスリート・指導者育成及びスポーツの普及啓発等の事業の実施にあたっては、全日本アーチェリー連盟等競技団体との連携を図り、着実な実施に努めます。

■アスリートの強化、育成の場の提供

- アーチェリーの体験教室等の機会を提供し、競技力の向上、次世代アスリートの育成を図ります。

アーチェリー 競技大会等利用	年間20以上の 主要大会、全 30日以上 指導員養成講 習会実施	6,000人
多目的利用 指定管理者 主催事業	アーチェリー体 験教室 アウトドアフィ ットネス	1,000人
占有利用	大規模イベント 参加者	26,000人
目標数値計		33,000人
一般開放利用		20,000人

提案課題2：施設の提供、運営

■休館日・開場時間

条例記載の開場時間	・午前9時から午後5時まで	
開場時間変更案	・午前8時から午後5時まで	一般園地(広場)としての利用は夢の島公園と同様とし、特に開場時間は定めないこととする。

●利用料金の設定

夢の島公園アーチェリー場

事業計画書概要版

【アメニス夢の島グループ】

提案課題3：スポーツの普及振興

アーチェリー競技の普及・振興・次世代のアスリート育成を図る内容を中心とし、幼児・子供、女性、働き世代、高齢者、障害者、指導者など、対象を明確にし、高い事業効果を目指します。

■スポーツ振興事業

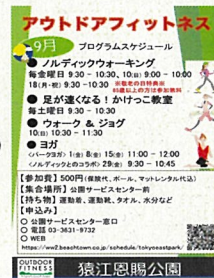
■自主事業ほか

a)アーチェリーの競技大会に付随した指導者講習会

a)アーチェリー体験教室の開催

b)アーチェリーの競技大会に付随した子供を対象の初心者教室など

b)アウトドアフィットネス事業の開催



提案課題4：組織及び人材

- 施設の管理運営全体を統括する責任者(アーチェリー主任)を1名配置します。
- 責任者は管理運営業務全体を統括し、東京都や全日本アーチェリー連盟等の競技団体との連絡調整、利用調整や既存指定管理者との連携等を行います。

